

令和 7 年第 4 回定例会

一般質問

古殿町議会

# 令和7年第4回定例会一般質問通告書順

日付	順 番	議 員 名	党 名
1月 12日 17日 ・ 18日	1	野 崎 喜 彦	無 所 属
	2	鈴 木 隆	無 所 属
	3	根 本 太 郎 兵 衛	無 所 属
	4	根 本 重 一	無 所 属
	5	佐 川 勇 司	無 所 属
	6	佐 藤 一 夫	無 所 属
	7	岡 部 淳 一	日本共産党
	8	松 崎 法 通	無 所 属
	9	木 戸 久 康	無 所 属

番号	質問者	質問事項	要旨
1	4 番 野崎 喜彦	1. 公共施設・インフラ等の維持と管理について (町長)	(1) 公共施設で、耐用年数の経過などから対策を要する建物は何棟存在するのか。 (2) 公共施設中に、除却または売却もしくは統廃合などを検討している建物はあるか。 (3) 遊休財産中、土地の売却もしくは有効利用計画はあるか。 (4) 旧論田小と旧大原小体育館は、令和2年に定めた「公共施設個別施設計画」で更新しないことが示されているが、今後どのように維持・管理するのか。 (5) 古殿中学校校舎は耐用年数の50年を経過しているが(目標耐用年数は70年)今後の改修または建替えの計画はあるか。
		2. 令和7年度執行予算の検証と8年度の一般会計予算編成について (町長)	(1) デマンドバス運行事業の現状と令和8年度の計画・見通し。 (2) 国の「重点支援地方交付金」における「食料品高騰対策」に対する町の考えは。 (3) 令和8年度における「道の駅ふるどの拡張事業」の進捗計画は。 (4) 令和8年度における道路網整備で、新たな整備計画はあるか。
2	3 番 鈴木 隆	1. わが町におけるラジオ難聴解消について (町長)	(1) 今までに町民より町に対して、ラジオ放送受信の改善を求める声はあったか。 (2) 総務省の補助事業である「民放ラジオ難聴解消支援事業」制度活用の検討はしなかったのか。 (3) 県内でラジオ難聴解消対策として公設民営の受信対策中継局が4自治体で25局、既に設置されている。わが町で行う考えはあるか。

番号	質問者	質問事項	要旨
2	3 番 鈴木 隆	2. こおりやま広域 圏立地企業交流 セミナーに対するわが町の係わりについて (町長)	(1) 案内リーフレットには主催「郡山市」共催「こおりやま広域圏16市町村」と記されていた。開催にあたって、どのような話し合いがもたれたのか。 (2) 本セミナーに関して開催費用のわが町負担は広域連携事業の予算のみによるものか。また、当初から予算化されていた事業か。 (3) 町内各企業へ町から、何らかの情報提供等、働きかけはあったのか。 (4) 町内企業発展の有無により雇用や税収が当然、影響されるものと考えられる。町が主体的に行っている係わりは。
		3. 福島くらし&しごとフェア20 25出展による 町の成果について (町長)	(1) 当日の受付簡略化のため、事前登録もできる対応であったと思うが、その申し込みはあったか。 (2) わが町、出展ブースへの来訪者は何名であったか。 (3) 来訪者からの問い合わせ内容は、どうようか。 (4) 今回のテーマは「くらし&しごと」であるが、テーマに則した対応であったか。 (5) 地域おこし協力隊採用につながる情報提供、また、それに対する問い合わせはあったか。 (6) 今回の成果を次年度の主要事業にどのように反映させていくのか。
3	2 番 根本太郎兵衛	1. 千年の森育成事業の目的について (町長)	(1) 「千年の森育成事業」の所期の目的は何か。また、いつから始まって、今年で何年目になるのか。 (2) 「千年の森育成事業」の補助金の累計金額はいくらになるか。 (3) 「千年の森育成事業」の成果を、どのように評価しているか。 (4) 「千年の森育成事業」を視察・研修に来町した個人・団体はあるか。 (5) 山林所有者に対する町外研修の計画はあるか。 (6) わが町の森林は、町全体で年間どのくらい成長しているか。それによる「含み益」はいくらになるか。

番号	質問者	質問事項	要旨
3	2 番 根本太郎兵衛	2. 町公民館および 地区公民館事業 について (教 育 長)	(1) 「村をつくる青年学級」という映画が撮影されました。あの時のフィルムの保管は、現在どうなっているのか。 (2) 現在の町公民館事業および地区公民館事業で、特筆すべきものはあるか。
4	1 番 根本 重一	1. 公共施設の維持 管理について (町 長)	(1) 公共施設の管理運営業務を「指定管理者」が行っている施設はどこか。 (2) 「指定管理者」が管理運営する上での課題はあるか。 (3) 本町の主な公園の維持管理はどのように行われているか。 (4) 各公園および教育施設等の「遊具」はどのように維持管理されているか。 (5) 公共施設の再生エネルギーの活用はどのように行われているか。 (6) 公共施設の「省エネ診断」は実施されているか。
		2. 生成AIの活用 とDXの推進に について (町長・教育長)	(1) 本町のDX活用、生成AIの導入は。 (2) 職員減少に対応した生成AI導入の推進は。 (3) 高齢者の健康見守りにおけるAI技術活用は。 (4) 消防団・防災分野でのDX支援については。 (5) デジタル産業・教育・農業振興に向けたデータ活用戦略については。
		3. 遊休農地対策に ついて (町 長)	(1) 「農林業センサス」における本町の農業従事者の推移はどのような状況か。 (2) 担い手への農地利用の集積・集約化はどのような状況か。 (3) 遊休農地の活用および農地保全として、あまり労力やコストをかけない「粗放的利用」の考えはあるか。 (4) 省力化が図れ、機械化に適した作物として、バイオ燃料用の「ソルガム」栽培を活用する可能性はあるか。 (5) 営農型太陽光発電の設置はあるか。

番号	質問者	質問事項	要旨
5	5 番 佐川 勇司	1. 農業の活性支援について (町 長)	<p>(1) 町農地の田、畑の耕作面積に対して遊休農地と耕作放棄地を合わせた面積はどのようか。</p> <p>(2) 遊休農地と耕作放棄地対策として、今後どう考えるか。</p> <p>(3) 多面的機能支払交付金事業の現況と今後の見通しは。</p> <p>(4) 中山間地域等直接支払制度交付金事業の現況と今後の見通しは。</p> <p>(5) 経営所得安定対策（転作）交付金事業の現況と今後の見通しは。</p> <p>(6) 稲作や畑作の消毒や育肥作物管理にドローンが大きく活躍していると聞きます。この件で操作資格取得支援および現在対応の機械導入補助金に対象機種を追加することはどうか。</p>
		2. 新道の駅の取り組みについて (町 長)	<p>(1) 現行形態から商工業者や農産物生産者の出資者を含めた第3セクター運営形態に検討してはどうか。</p> <p>(2) 特產品開発の現況はどのようか。</p> <p>(3) 健康志向の時代に向けた6次化商品が人気を占めていますが、発酵食品などを取り入れた特產品開発はどうか。</p> <p>(4) さつまいもの6次化商品開発も検討すべきと思うが、どうか。</p>
		3. 森林管理支援について (町 長)	<p>(1) 森林環境を維持するためにも、伐採のみでなくしっかりした造林計画が大事と思うが、どのような対応をしているのか。</p> <p>(2) 今般の社会情勢の中、現況の造林補助では厳しいと聞きますが、国・県への要望も含め、また町独自の支援が必要と思うがどうか。</p>

番号	質問者	質問事項	要旨
6	6 番 佐藤 一夫	1. 地域交通最適化事業はいつ実用化されるか (町 長)	<p>(1) 地域交通最適化事業の実施については過去2年間、一般質問で事業の目的、経過と実用化に向けた取り組みの具体など、町の姿勢を問うてきました。本年度は具体的にデマンド型交通の実証実験を行うべき予算も決定しています。しかしながら現在に至っても何ら運行業務委託を実施している状況が見受けられません。既にこの事業は7年も経過しています。コロナ時期を差し引いても時間と経費がかかりすぎと言わざるを得ません。何が原因で事業が進捗しないのか、事業の現況とどう進めようとしているのかを伺います。</p>
		2. 在留外国人との共生を持続するための支援や対応は (町 長)	<p>(1) 現在、町に住民登録されている外国人の人数は報道されている通りか。</p> <p>(2) 地域の実情によって外国人の存在意義に違いがあると思うが、どう受け止めているか。また、生活環境や文化意識の違い、言葉など日常において相談等はあるか。</p> <p>(3) 国民年金や健康保険税等の未払いは発生しているのか。</p> <p>(4) 地域住民との共生を図るため、どのような施策が必要か。</p>
7	7 番 岡部 淳一	1. 町で暮らしたい働きたい若者達への対応策 (町 長)	<p>(1) 地方創生制度の中で地方定住促進の活用と仕組みの具体はあるか。</p> <p>(2) 一度町を出るのもやむなしの声もある。では戻ってくるためには何をすべきか。</p> <p>(3) 働く場の確保で管内共同の取り組みが提案されるとか。具体的な内容は。</p> <p>(4) 働く場の地理的状況、通勤範囲については、どのように考えるべきか。</p> <p>(5) 奨学金返済支援に伴う若者定住対策は合理的な施策と思うが、実施の方向性は。</p> <p>(6) 中学生議会質問から、すぐ取り組めると思ったものはあるか。</p>

番号	質問者	質問事項	要旨
7	7 番 岡部 淳一	2. 町営住宅および高齢者居住施設の現状と今後の考え方 (町 長)	(1) 現在の住宅箇所、総戸数、現居住戸数、居住者総数は。 (2) 居住している方々からの要望などにどう対応しているのか。 (3) 長寿命化対策をしてきたが、今後の建て替えなどの見通しは。 (4) 高齢者施設の入居状況と今後の運営方向に有効な手立てはあるか。 (5) 住宅や施設入居者などから、造成地の必要性などの声はあるか。
		3. 補聴器購入補助制度実施への取り組み (町 長)	(1) 補聴器購入補助制度は知っていますか。 (2) 認知症などとの関連性についての認識は。 (3) 全国展開となっていますが、県内状況は把握していますか。 (4) もはやわが町でもとの考え方から、実施を提案します。
8	9 番 松崎 法通	1. 道の駅拡張事業と特産物への考え方を問う (町 長)	(1) 造成工事は擁壁工事を含めていつごろまでに完了するのか。 (2) 現在、駅舎に入る食堂をはじめとする店舗の応募はどのような状況か。そして問い合わせなどがあるのか。 (3) 現在、トマトやウルイ、大豆ミートなど販売は好調だと思うが、わが町の売りとする地元特産品の品ぞろえが必要と思うが、どのように考えているのか。 (4) 過日、遊休農地解消の一環として梅、柿、キウイなど果樹栽培を推奨し、苗木代金に対して補助を出す旨の回覧が回ったが、その作物の出荷をどのように考えているのか。
		2. 町財政における公債費の在り方を問う (町 長)	(1) 令和6年度実質公債費比率が下がった要因に大きなものでどんな事業の償還の結果、実質公債費比率が下がったのか。そして今後どのように見通しているのか。 (2) 道の駅拡張事業において起債額はどれくらいを想定しているのか。 (3) 今後、道の駅拡張事業などの地方債の償還で公債費が多額になるのは令和何年くらいになるのか。

番号	質問者	質問事項	要旨
9	8 番 木戸 久康	1. 町政の現況を問う (町 長)	(1) 生活保護の決定は、どのような手順を踏むのか。 (2) 前木団地の入居者募集は、どのような手順で進めるのか。 (3) イセ食品跡地、旧大原小跡地の現在はどのようになっているのか。 (4) 道の駅はどのぐらい進んでいるのか。 (5) 公共交通事業はどのようになっているのか。